



にしきの子

2025.7.15
7月号 NO.5

今年とは異例の早さで梅雨が明け、日本で1・2番目に暑い「錦」の夏がやってきました。子どもたちは、毎日元気に学校生活を送っています。熱中症予防のため、活動時のこまめな水分補給や休憩、昼休みの外遊び時間の短縮を行っています。タオルや着替え、十分な水分の準備等ご協力ありがとうございました。

すてきな「に・し・き」っ子にむけて

1学期子どもたちが考えた「チャレンジ目標」の取組について紹介します。

「さきどりあいさつ プラスワン」

毎朝、元気のよいあいさつに加え、「暑いですね。」「プールがあるので楽しみです。」「昨日、ご飯を食べに行きました。」など、人との関わりが深まるあいさつができるようになってきました。最初は私にだけでしたが、最近は、職員室の前で先生方にあいさつプラスワンを言って行く子どもが増えました。2学期は、地域にも広がることを願っています。

「生活改善 アイヘルプ」

学習前の黙想時を活用して、最初の15秒は遠方凝視、残りを黙想。帰りの会時に「目回し・まばたき体操」を行う。これは、保健委員会が考え、校長室にプレゼンに来てくれました。どの子どももしっかりと自分たちの提案を発表していて、成長を感じました。早速、全校で取り組んでいます。



1学期、ご支援・ご協力ありがとうございました

1学期を振り返ると、複式授業では自分たちで計画を立てながら学習を進めたり、みんなが納得できるように話し合いを進めたりと成長が感じられました。地域との活動にも、目標を持って取り組み、振り返りを自分の言葉で伝えることができるようになりました。

一人ひとりのチャレンジと頑張りに心から拍手を送りたい、そんな気持ちでいっぱいです。そして、そんな子どもたちを支えてくださった保護者、地域の皆様本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

充実した夏休みを送るために ～ルール決めが効果的です～

来週から長い夏休みに入ります。夏休みは自由に使える時間がたくさんある反面、生活のリズムや学習の習慣が乱れやすくなる時期でもあります。そこで大切にしたいのは家庭での生活リズムや学習時間などのルールづくりです。起床・就寝時間、勉強や遊びの時間などをお子さんと一緒に話し合って決めることで、自主性や計画性が育ちます。

子どもは地域の宝 学校は地域づくりの原動力！2

7月1日NO. 4でご紹介した錦清流小学校が誇る地域や学校とのつながり第2部です。

プール掃除

3年生以上の児童と教職員、9名の地域の方でプール掃除を行いました。約1年間の汚れを「ゴシゴシゴシ」と手や腕が痛くなるまで磨きました。みなさんのご協力のおかげで、無事ピカピカのプールがよみがえりました。水泳時間が楽しみです。



学校公開

3日間で、のべ32名の方が、子どもたちの学習の様子を参観してくださいました。多くのギャラリーに子どもたちの学習熱もヒートアップしていました。人権参観日には、学年に応じて、相手の気持ちを考える授業が行われていました。教材を通して、自分の行動を見直すきっかけになりました。救急蘇生法・防犯教室・引き渡し訓練等参加いただいた皆様、ありがとうございました。アンケートでは、子どもたちの学習への取り組み方や先生方の熱心な教え方など良い評価をいただきました。



1.2年



3.4年



5.6年

授業研究・ユニット型研修

5・6年生の複式授業研究を行いました。子どもたちは、学習リーダーを中心に自分たちでなんとか課題を解決しようと取り組んでいました。他校の先生や学校運営協議会の方々に参観していただき、違った視点から、授業についての感想や提案もいただきました。11月14日の山口県へき地・複式教育研究大会に向けて、引き続き取り組んで参ります。

